



◎高山市小・中学校教育の方針と重点 【方針】未来社会を創造する資質・能力を身に付け、 学び続ける子の育成 自分らしく1歩踏み出しのり越え挑戦し続ける子	【本校の教育課題】 □思いを行動に移すたくましさ・しなやかさの育成 □新たな人間関係を築き、豊かな人生を切り拓く力の育成 □自他の幸せを創り出す力の育成
【保護者・地域の願い】 □元気にあいさつする子、自分の思いを堂々と伝える子 □周りの人に対する優しさや感謝の気持ちを表現する子 □地域に誇りを持ち、地域を大切にする子	【児童の実態】 □活動には一生懸命取り組み、仲間と協力できる ■苦手に挑戦すること、一人で勝負することに弱さがある ◇卒業後は3つの中学校に分かれて進学する

【学校の教育目標】

心ゆたかに たくましく 生きる子

【経営の方針】

「みんなのスマイルあふれる学校」を創り出す

【育てたい資質・能力】

「自立力」 自ら考え、判断し、行動する力

【具体的な姿】

- ①自分が納得いくまで粘り強くやり抜く（なりたい自分・学習・係活動等）
- ②自分から周りの人にかかわる（学習・スマイルになる言葉かけ・よさ見つけ等）

【合言葉】

「スマイル」 ～自分から動く～

◆考えて動く 《生活》

◎やり抜く自分 ①

- ・「なりたい自分」に向けた取組の推進
「係、委員会、当番活動、授業、行事等」
- ・自己決定する場の設定（PDCA）
「自己を見つめる場、考え判断する場」
- ・よさを自覚する場の設定
「自己、他者評価：よさみつけ活動」

◎安心できる居場所（ベース） ②③

- ・居場所づくりと集団生活向上を図る取組
「学級活動、児童会活動、コスモス班」
「スマイルで帰る学級経営：レク、よさ」
「休み時間の交流、縁日等」
- ・多様な人(考え)と触れ合い、考え方を広げ
違いを受け入れる場の設定
「コスモス班、保育園や地域との交流等」
- ・相手をスマイルにする行動や言葉かけ

◆学びを深める 《学習》

◎満足感のある学び ①②③

- ・複線型の授業形態と学び方の指導
- ・学ぶ必然のある課題の設定
「驚き、疑問、相手意識、目的意識」
- ・自己決定して学びを深める場の設定
「目的や視点を明確にした対話活動」
- ・自分の学びを振り返る場の設定
「学んだよさの体感」
- ・学びをOUTPUT(活用)する場の設定

◆願いやワクワク感を持って動く 《スマイルプロジェクト》

◎自他のスマイルを創り出す活動 ①②③

- ・(マイスマプロ)「なりたい自分」に向けて「係や当番活動、授業等に打ち込み工夫改善」
- ・(西小スマプロ)「やりたい活動」の実現「企画運営：学級、児童会、コスモス、縁日等」
- ・スマイル対象の拡充 「異学年交流、保育園交流、地域交流、地域連携等の推進」
- ・「高山ミニ観光大使プロジェクト」地域のよさの発信、地域に貢献

学校と地域の協働でスマイルを創り出す学校運営協議会

子どもたちの安心感とスマイルを創り出す